

## 「ソトコト」編集長が丸森町初来訪！

「ソトコト」は人や環境に優しいライフスタイルの提案を続ける情報誌です。震災後には、地域づくり・移住・リノベーションと、時代の必要に応じたテーマを次々と打ち出しています。

「まるもり移住・定住サポートセンター じゅーびたっ」のオープン記念も合わせて、とびきりなトークイベントを開催いたします。

第1部

時間 14:00～16:30  
会場 蔵の郷土館「齋理屋敷」新館  
(丸森町字町西 25)  
参加費 無料

前半：講演会

「移住受入れのいろは」  
～失敗事例から“も”学ぶ移住のあり方～

月刊「ソトコト」編集長  
指出 一正 (さしで かずまさ) 氏



月刊『ソトコト』編集長。1969年群馬県生まれ。上智大学法学部国際関係法学科卒業。雑誌『Outdoor』編集部、『Rod and Reel』編集長を経て、現職。鳥根県「しまこアカデミー」メイン講師、広島県「ひろしま里山ウェブ拡大プロジェクト」全体統括メンター、高知県文化広報誌『とさぶし』編集委員、沖縄県久米島町アドバイザー、静岡県「地域のお店デザイン表彰」審査委員長、奈良県「奥大和アカデミー」メイン講師、広島県「ひろしま さとやま未来博2017」総合監修をはじめ、地域のプロジェクトに多く携わる。著書に『ぼくらは地方で幸せを見つける』（ポプラ新書）。趣味はフライフィッシング。

後半：パネルディスカッション

「HELP!丸森」～移住で変わっていく地域～

司会進行役：指出編集長

登壇者  
移住者 西岡 恵豊さん (カフェ ペルシッカ)  
岩佐 未弧さん  
(鍼灸指圧按摩マッサージ師・みそ工房 SOYA)  
地元住民 谷津 利明さん (耕野 米・ころ柿農家)  
八巻 真由さん (天然藍染 伽藍 代表)  
情報提供者 高瀬 絵梨香さん  
(まるもり移住・定住サポートセンター じゅーびたっ)  
安島 和仁さん (子育て定住推進課)

つくる魔法  
ここに住みたい!

最近よく聞く「移住」って？

「移住」で地域がどう変わるの？

様々な事例を聞きながら、丸森らしい「移住」のあり方を一緒に考えてみませんか。



3/5 2017 日

主催 丸森未来創造シンポジウム実行委員会

共催 まるもり移住・定住サポートセンター じゅーびたっ、丸森“こらいん”ツーリスト (一般財団法人丸森町観光物産振興公社)

後援 丸森町 / 協力 一般社団法人 MAKOTO、一般社団法人ふらっとーほく、高野建設株式会社、NPO 法人そのつ森

# 丸森未来創造シンポジウム～ここに住みたい！をつくる魔法



## 第2部

時間 17:30～19:30  
 会場 旧丸森郵便局 (丸森町字町西 32)  
 定員 40名程度  
 チケット ¥3,000 (前売券) / ¥3,500 (当日券)

前半：ライブ

### Happy Toco 『君住む街で』 ～誰かを想い、誰かを慕い、誰かを偲び～

そのような思いをのせて奏でられる音楽は数多くあります。そこで思い描かれるのは、今自分があるこの場所ではなく、思いを寄せる誰かの住むところ…そこは、自分の心の居処なのでしょう。誰かを思う気持ちを表した曲をHappy Toco オリジナルアレンジでお届けします。



演奏曲目「映画『イル・ポストイーノ』テーマ」「雪の降る街を」「幸せはどこに」

#### Happy Toco

ピアノ・榎原光裕、ヴァイオリン・佐藤聡子、ドラムス・岸川雅裕をレギュラーメンバーとして、2008年に結成したインストゥルメンタル・ユニット。さまざまなテーマでライブを重ね、つねにオリジナル・アレンジを発表。これまで、4枚のCDアルバムと、7枚のチャームングCDをリリース。

- 榎原光裕 (piano) 仙台市生まれ。東北大学工学部精密工学科卒業。パーカー音楽大学首席卒業。『定禅寺ストリートジャズフェスティバル』を1991年に立ち上げ、20年以上音楽監督をつとめた。さまざまな音楽にまつわる講座も、定評がある。
- 佐藤聡子 (violin) 秋田市生まれ。4歳よりヴァイオリンをはじめ。東北大学文学部哲学科美学・西洋美術史専攻卒業。歴史的建造物でのコンサートやスクールコンサートに力を入れている。音楽家+建築家によるユニットでは、リトルプレス「musamusa」を刊行している。
- 岸川雅裕 (drums) 仙台市生まれ。幼少よりピアノをはじめ、後にドラムに転向。ときにダイナミックに、ときにかぎりなく繊細に、幅のある音楽性で、メンバー内最年少ながらしっかりとHappy Tocoを支えている。

第2部は、普段一般公開されていない、国の登録有形文化財である「旧丸森郵便局」を会場に、ライブ&トークセッションを開催します。

Happy Tocoさんの音楽に心満ちた後は、話題を「リノベーション」に移し、空き家を改築して地域の拠点づくりをした後、どんな化学反応が起こるかを探っていきます。

枠にとらわれない自由な世界観に、多くのファンが魅了する超現実主義系作家「宮城輝夫」画伯の作品も会場内に展示。豪華共演をお楽しみください。



宮城輝夫「夜想族」

後半：トークセッション

### 「空き家活用で地域が 変わっていく!？」 ～リノベーションで起こる 地域の化学反応～

司会進行役：指出編集長

登壇者  
 佐藤 聡子さん (Happy Toco)  
 高野 裕之さん (仙南家守舎 代表)



「旧丸森郵便局」

1935年に建てられた昭和の懐かしさ感じさせる洋風建築物で、丸森町の登録有形文化財第1号。1階の趣あるスクラッチタイル、2階の巧みな装飾が施された外壁が、レトロでお洒落な空間を創り上げている。土台は丸森産の花崗岩使用。

参加ご希望の方は、下記お問合せ先までTELまたはメールをいただくか、必要事項をご記入の上、このままFAXでご送信ください。

お名前	TEL
	FAX
E-mail	
[参加ご希望]	<input type="checkbox"/> 第1部 / <input type="checkbox"/> 第2部 (前売券¥3,000)

※ご記入いただきました個人情報は、当事務局側の管理も責任をもって取り扱います。本イベントに関するお客様へのご連絡や今後各種情報をお届けすることに利用させていただきます。本人の許可なしに第三者に提供することはありません。

## お問合せ先

丸森“こらいん”ツーリスト (丸森町観光案内所「やまゆり館内」)  
 TEL: 0224-72-6663 / FAX: 0224-87-6616  
 E-mail: info@mail.marumori.jp